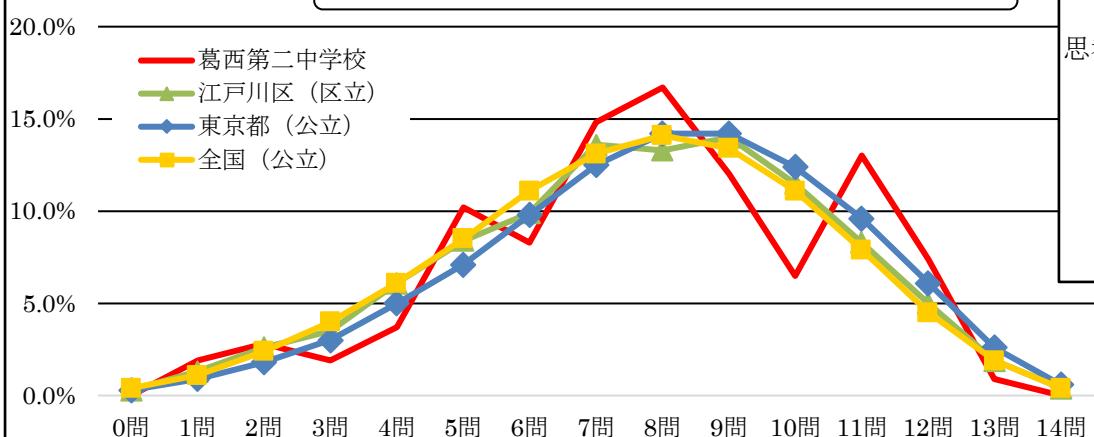


令和7年度全国学力・学習状況調査 結果分析表【国語】葛西第二中学校

正答数分布

平均正答数

葛西第二中学校 : 7.8問 江戸川区(区立) : 7.7問
東京都(公立) : 8問 全国(公立) : 7.2問



「領域別」の結果

■全国(公立) ■東京都(公立) ■江戸川区(区立) ■葛西第二中学校

思考・判断・表現

知識・技能

読むこと

書くこと

話すこと・聞くこと

【平均正答率の差】

葛西第二中学校	56%
江戸川区(区立)	55%
東京都(公立)	57%
全国(公立)	54.3%
都との差	-1ポイント

【分析結果と授業改善に向けて】

都や全国と比べてC層の生徒の割合が多い。また、「読むこと」が都の正答率より上回っているのに対し、「話すこと・聞くこと」正答率が都、全国低い結果である。「話すこと・聞くこと」の力を伸ばすため、伝わりやすい資料作りの授業を行い、様々な題材で発表を行う。スピーチや発表原稿作りを、「書くこと」の項目と関連させながら実施する。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

国語	A層	B層	C層	D層
	10~14問	8~9問	6~7問	0~5問
葛西第二中学校	21.3%	18.5%	31.5%	28.8%
江戸川区(区立)	27.1%	27.2%	23.5%	22.2%
東京都(公立)	31.2%	28.4%	22.3%	18.1%
全国(公立)	25.8%	27.5%	24.2%	22.5%

【分析結果と授業改善に向けて】

都や全国と比べてC層の生徒の割合が多い。また、「読むこと」が都の正答率より上回っているのに対し、「話すこと・聞くこと」正答率が都、全国低い結果である。「話すこと・聞くこと」の力を伸ばすため、伝わりやすい資料作りの授業を行い、様々な題材で発表を行う。スピーチや発表原稿作りを、「書くこと」の項目と関連させながら実施する。